

年 月 日

(あて先) 熊本市長

団体名 NPO法人ディスカバリーくまもと
代表者 職名 理事長 氏名 野田恭子



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

29年 4 月 1 日付け指令(地活)第1ー4号により、熊本市市民公益活動支援助成金の交付決定を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第20条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

次世代観光人材育成出前講座(英語でボランティアガイド養成講座)

2 助成事業の実施期間

平成29年 4 月 1 日 ～ 平成29年 10 月 31 日

3 助成事業の内容

水前寺公園地元の小、中学校生徒25名を対象に出水神社社務所にて 7月～9月
計6回水前寺成趣園と参道の店を英語でガイド出来るよう講座を実施。

4 事業の成果

最終日9月24日(日)の発表会では保護者の方、外国人ゲスト、取材に来られたマスコミの方に殆どの生徒がテキストを見ずに案内した。最後のアンケート調査でも保護者の方、生徒さんから素晴らしかった来年も実施して欲しいとの意見が多数あった。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書(様式第16号)
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	平成29年度
事業名	次世代観光人材育成出前講座〔英語でボランティアガイド養成講座〕
事業期間	平成29年 4月 1日 ～ 平成29年 10月 31日
事業の目的	2020年の東京オリンピックを始め、2019年の世界女子ハンドボールと世界ラグビー選手権の熊本での開催時には多くの外国人が熊本の観光地を訪れると思う。海外からのゲストに、自分の故郷を誇りをもって英語でガイドできるように育成し、熊本の観光復興へ貢献する。熊本市の代表的な観光地である水前寺成趣園近隣の小、中学校の生徒達にガイドとしての活きた英会話を教え、将来彼らがグローバルに活躍できるようにサポートする。
具体的な事業内容	平成29年4-6月 生徒募集 スタッフ参加 ・ 砂取校区 4町内子ども会テルサ 2名 ・ 砂取校区 5町内子ども会公民館 2名 ・ 尾の上小 運動会 チラシ配布 5名 ・ 水前寺公園 3町内子ども会イベント 2名 7月30日(日) 第1回講座(午前10-12時) ・ 生徒25名(砂取小14名、尾上小1名、出水中5名、月出小2名、出水中1名 詫麻西小1名、詫麻南小1名)参加、当会より講師、スタッフ12名参加。 ・ 開講式、生徒、講師自己紹介、水前寺成趣園内ガイド5グループ、参道の店2グループに分ける。それぞれ担当箇所を探検。 8月6日(日) 台風接近の為中止 8月20日(日) 第2回講座 生徒23名 スタッフ13名参加 ・ 生徒たちの希望も入れた英語のガイド文作成。 ・ 各グループで講師、サポート講師のもと反復練習。挨拶の英文も作成。 8月27日(日) 第3回講座 生徒22名、スタッフ14名参加 ・ 全体練習と各グループ講師の指導で正確な発音とイントネーションを学ぶ。 ・ ガイド場所での実地練習。 9月3日(日) 第4回講座 生徒24名、スタッフ13名参加 ・ 英語テキストを使って園内、参道の店を廻って練習。 ・ 園内は、①おやすみ処 ②古今伝授の間 ③庭園の説明 ・ ④出水神社 ⑤⑥ 参道の店8店舗を2グループ計6コースに分割 9月10日(日) 第5回講座 生徒24名 スタッフ13名参加 ・ 次週発表の為のリハーサル、生徒各人自分のガイド箇所を皆の前でガイド、立ち位置、所要時間を確認。 9月17日(日) 台風接近の為、閉講式 次週9月24日(日)に延期 9月24日(日) 第6回講座 生徒の発表会と閉講式 生徒24名 スタッフ13名、オーストラリアゲスト(女性)ゲスト招待、生徒の保護者約20名、熊日記者1名取材。 ・ 生徒の皆さん自分の担当場所、一部テキストを見てのガイドもあったが、ほぼ完璧に案内出来た。約2ヶ月わたる講座の成果であった。

実施場所	水前寺成趣園と参道のお店
事業の効果と 公益性	この事業に参加した生徒たちは、将来グローバルに活躍できるし、この次世代人財観光事業は、世界にこの地域を発信する活動でもあったので、地域の活性化にも大いに効果があった。また何よりも熊本の観光復興に子どもたちが貢献でき、将来、大人になった時、故郷を誇りをもって発信することになると思う。
次年度以降の 事業展望	次年度以降は、熊本市内に点在する、隠れた観光地に光をあて、その地元（地域）小、中、高の生徒に同様な講座を開催し、更なる次世代観光人財を増やす予定である。
事業への想い (当事業によってどの ような熊本市にしてい きたいか)	この事業は、熊本の大事な史跡のひとつ水前寺成趣園を、子どもたちが世界に発信するのみならず、水前寺地域全体の活性化に貢献する。そして熊本城の復興に20年かかるのであれば、次世代観光人財育成を今やっておけば、お城が復興するころには、この講座で学んだ子どもたちが大人となり、中にはガイドのスペシャリストとなり世界中の外国人観光客を熊本に呼んでくるであろう。熊本を世界に知らしめていく、熊本が世界とグローバルに繋がる、そして“観光立市熊本”と呼ばれる、そんな熊本市にしたいと思います。

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳
収 入	自己資金	41,868	会費
			当該事業による収益
			その他の自己資金
			寄附金・協賛金
	市民公益活動支援助成金	80,000	当該事業に対する助成希望額
	その他の補助金・助成金		
	計	121,868	
支 出	助成対象経費	人件費	スタッフによる生徒募集4回、子どもガイド講座6回での講師、スタッフ謝礼
		報償費	オーストラリア外国人1名 最終日発表会にゲストとして参加
		役務費	切手、郵送費
		使用料	出水神社部屋使用 6回×2000円
		事務費	募集用、スケジュール、テキスト、 全コース英文テキスト、修了書 他印刷、コピー代、封筒
		旅費	
		委託費	
		その他	ラッピングのひも他 ←名刺(特)
			(但し、発表会での扮装は都合により中止)
		小計	121,868
	助成対象外経費		
		小計	0
	計	121,868	